

競 技 注 意 事 項

1. 競技規則について

本大会は、2021年（公財）日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会の申し合わせ事項によって行う。

2. 競技会場入場制限について

<選手>試合当日、出場種目がある選手のみ入場可。応援や付き添いは入場できないこととする。

<役員>競技役員のみ入場可。

<引率責任者・同伴者>

- ・ 試合当日参加する選手1名に対して1名まで入場可とする。同伴者（小学生以下）は含まない。
- ・ 引率責任者に関して、再入場をする場合は、Aゲート退場時に受付にてリストバンドを受け取ること。

3. 待機場所について

	入場ゲート	メイン競技場 待機場所	補助競技場の利用	その他
選手	Dゲート Bゲートは封鎖 Cゲートは封鎖	東側サイドスタンドのみ利用可 ※各区割り当て有。 ※工事のため制限有。	利用可	応援不可 付き添い不可
競技役員	1F エントランス	競技役員控室 競技審判場所のみ		応援不可 付き添い不可
引率責任者 ・同伴者 (保護者)	Aゲート	バックスタンド サイドスタンド利用可能区域のみ利用可	利用不可	応援不可 付き添い不可

<待機場所について>新型コロナウイルス感染防止に努め、下記の内容を厳守すること。

- (1) 各席、2席以上空けて待機すること。また、ソーシャルディスタンスを確保し、会話に注意する。
- (2) 各校指定の場所をとることは禁止とし、各自待機場所を確保すること。(各区割り当て場所を利用すること) その際、貴重品等の盗難防止に努めることとする。
- (3) 選手はできる限り、メインスタンド待機時間を最小限にすることを努める。
- (4) 引率責任者及び同伴者の入場は参加選手の保護者及びその同伴者であること。
- (5) マスクを着用すること。(飲食以外)

4. 受付について

	チェックシート提出場所	リストバンド配布場所
選手	Dゲート 受付	Dゲート 受付 ※競技場利用時は常時着用すること。
競技役員	1F エントランス 受付	1F エントランス 受付
引率責任者・同伴者	Aゲート 受付	Aゲート退場口 ※ 再入場したい方のみ配布。

5. 選手・役員入退場口について

メイン競技場と補助競技場の間に「選手・役員専用入退場口」を設置する。再入場を含め選手・役員に関してはリストバンド(選手・役員)を着用している者のみ利用可とする。

6. チェックシートについて

※ チェックシートを当日持参していない場合は入場できないこととする。

対象者	用紙の種類	備考
選手	選手・役員用チェックシート	各校顧問より配布してもらうか、HPよりダウンロードして当日持参。
競技役員	選手・役員用チェックシート	HPよりダウンロードして当日持参。
引率責任者 (保護者) 同伴者 (小学生以下)	引率責任者用チェックシート	顧問より受け取る。 選手1名に対して1枚までとし、コピー等の複製不可。 ルールを違反する場合は退場していただく場合がある。

7. リストバンドについて

- (1) リストバンドは必ず競技場入場時に手首に着用し、退場まで着けておくこと。
- (2) リストバンドが外れている場合は再入場を無効とする。
- (3) 同伴者（小学生以下）には配布しない。引率責任者と共に入場すること。

8. 用器具について

- (1) 競技に使用する用器具は、棒高跳用のポール以外はすべて主催者が用意したものを使用すること。
また、練習用としても個人の用器具を競技場内に持ち込んで서는ならない。
- (2) 棒高跳用ポール以外は競技場備え付けの器具を使用する。(スターティングブロック・バトン・砲丸・円盤など)

9. 競技場の使用について

- (1) コロナウイルス感染防止のため声を出しての応援は行わないこととする。
- (2) 本部前の通行は一切禁止する。
- (3) 貴重品の管理は各自で責任を持って行い、ゴミは必ず持ち帰ること。
- (4) 不審者や不審な行為をみつけた場合は、すみやかに近くの競技役員に連絡すること。
- (5) 競技終了後は引率責任者と共にできるだけ早く帰宅すること。
- (6) **競技場内で選手の携帯電話・スマートフォン・パッド等の電子機器の利用・撮影は禁止とする。**
- (7) 競技会の運営ルール・マナーに違反している者や注意に対して厳守しない者は退場してもらう場合がある。

10. アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブス（腰）においては長距離種目以外の選手は**各校**で用意すること。
リレーにおいては4走のみアスリートビブス（腰）を着用する。
※淡路地区については雨天練習場に取りに行くこと。
- (2) 競技者は、競技中、胸と背にはっきり見えるように2枚のアスリートビブス（胸・背）をつけなければならない。アスリートビブス（胸・背）は通常はHPのスタートリストに記載のものと同一ナンバーでなければならない。なお、跳躍競技の競技者は、背部または胸部のみでもよい。
- (3) トラック競技出場者は、アスリートビブス（腰）をランニングパンツ右側上部やや後方につける。

11. 競技者の招集について

<招集の手順>

- (1) 招集場所は**現地**とする。
- (2) 最終招集は現地招集とする。点呼を受けない者は棄権とみなす。
 - ・最終招集開始時刻から招集完了時刻までに競技服装になっておくこと。
 - ・その際に、アスリートビブス（胸・背・腰）及びシューズの点検を受ける。
 - ・この招集を受けなかった選手は失格になる。(代理人不可)
 - ・アスリートビブス（腰）は招集までにつけておくこと。
- (3) 招集時間は次の通りとする。招集に遅れた者は棄権とみなす。

種目	最終招集開始時刻	最終招集終了時刻
トラック競技	競技開始 20 分前	競技開始 10 分前
フィールド競技	競技開始 30 分前	競技開始 20 分前
フィールド競技（棒高跳）	競技開始 70 分前	競技開始 60 分前

- (4) リレーオーダー用紙について **(顧問が提出すること)**

- ・オーダー用紙についてはHPよりダウンロードし、各校で準備すること。
- ・1組の招集開始1時間半前までに中央ロビー受付へ顧問が提出すること。

- (5) 多種目同時出場届について

2種目に引続いて出場する場合など、次の種目の点呼に出席できないような場合には、「多種目同時出場届」を競技者係（雨天練習場）に提出し、よく指示を受けておくこと。届出用紙はHPよりダウンロードして各校で準備すること。

12. 競技運営について

- (1) レーンで行う競技種目で棄権があった場合は、そのレーンはあける。
- (2) 計時方法は写真判定（1/100秒）とする。同タイム（1/100秒）が出た場合、写真を拡大して1/1000秒単位で優劣の判定をする。
- (3) 短距離では事故防止のためフィニッシュライン到着後も自分に割り当てられたレーン（曲走路）を走ること。
- (4) 競技場での競技前の跳躍・投擲練習は競技役員の指示によって行うこと。
- (5) 競技者に対する助力については認めない。競技規則144条2の項を適用する。

13. 競技による入退場について

- (1) 入場は競技の妨げにならないよう招集場所に行くこと。(すべてダグアウトを利用すること。)
- (2) 走り終わった者はダグアウトのみ利用し、スタート地点へ戻り荷物を持って退場すること。
その際、競技の妨げにならないようにすること。
- (3) フィールド競技の競技者において、競技終了後は競技役員の指示に従って退場すること。

(4) 競技終了後、準備されている消毒液で手指を消毒すること。

14. 記録について

(1) 記録について今大会は3密を防ぐために貼りだしは行わない。すべての記録に関しては帰宅後、アスリートランキングHPにて確認をすること。また、速報は電光掲示にて確認すること。

<http://www.athleteranking.com/>

15. 走高跳・棒高跳におけるバーの上げ方について

種目	性別	練習	競技								
走高跳	男子	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	1m48	…	以上3cmずつ		
	女子	1m20	1m25	1m30	1m35	1m38	…	以上3cmずつ			
棒高跳	男子	2m00	2m00	2m20	2m40	2m60	2m80	3m00	3m10	…	以上10cmずつ

※ 当日、練習・競技開始の高さは変更する場合がある。

16. ウォーミングアップについて

(1) メイン競技場バックストレートを原則とする。芝生内は一切、立ち入り禁止とする。

(2) ウォーミングアップは個別で行うこと。

(3) 競技場入退場時間内に行うこと。

(4) 競技場周辺での練習は禁止する。

(5) 練習ハードルについて

・ 7:30～8:40までメイン競技場に設置しているものを使用すること。

(7) 投擲練習について

・ 今大会は投擲練習会場を設置しない。

・ 競技場内・補助競技場・競技場周辺での練習は不可とする。

17. 新型コロナウイルス感染防止によるお願いとご協力

(1) 「ユニバー記念競技場(補助競技場)をご利用される方へ」を必ず一読し、守ること。

(2) 社会体育施設の再開時の感染防止策チェックリスト(利用者向け)のチェックを確認し参加すること。

(3) 体調が急変した場合は競技には参加できないものとする。

(4) 競技に関する以外の時はマスクを着用すること。その際、熱中症対策を踏まえマスク非着用時は人との間は2m以上離れること。

18. WA規則第143条(TR5:シューズ)の対応について

・ TR5競技用靴の対応について日本中体連陸上競技部からの通知(県中体連陸上競技部HPに掲載)に従う。<http://www.haaa.jp/~tyuu/>

・ 事前に確認したい選手に関しては雨天練習場に設置している計測器で計測し競技者係で事前に確認しておくこと。現地招集確認時に規定外シューズでの不正に関しては失格の対象となる場合がある。

19. 選手変更について

選手・種目変更は原則として認めない。

20. その他

(1) スタートに関して、不正スタートは失格となる。なお、スタートにおける不適切行為はR162-5を適用せず注意(グリーン)にとどめる。ただし明らかな遅延行為や妨害行為があった場合は警告(イエロー)とする。警告(イエロー)2枚で当該競技のみ失格とする。

(2) ABC会議場前通路は役員のみ使用。その他は通過・入場を認めない。

(3) 各校ミーティングは行わないこととする。(競技場内・外)

(4) 競技主催者側でも消毒液を準備するが、各自除菌グッズを持参し、適宜感染防止に努めること。

(5) 施設の備品を持ち帰ることがないようにすること。

(6) 競技場内・周辺ではルールやマナーを守ること。

(7) 新型コロナウイルス感染防止のためマーシャル係が競技場内を巡視します。注意事項に反している場合、係より注意を行います。従わない場合は競技場より退場していただく場合があります。